

平成 14 年度 児童環境づくり等総合調査研究事業報告書

## 子育てコストに関する調査研究

－概要版－

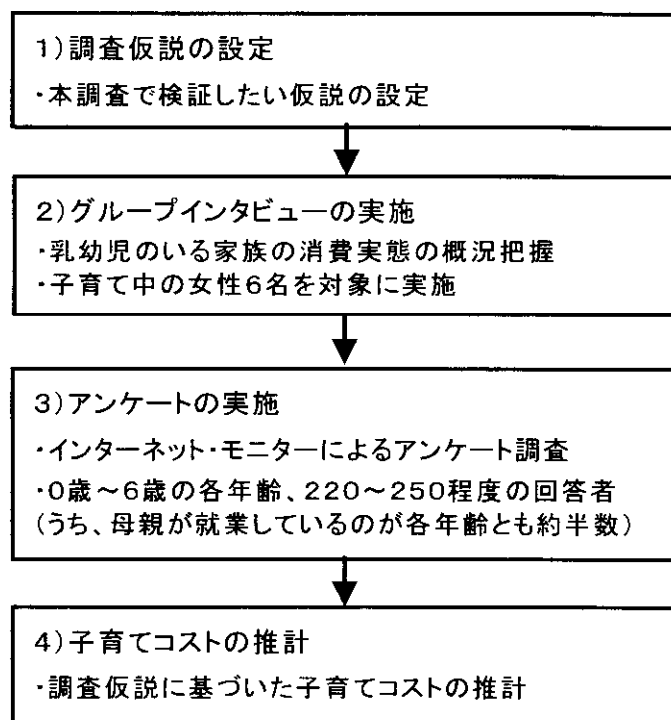
平成 15 年 3 月

財団法人 こども未来財団

## 1. 本調査の目的と方法

本調査研究では、小学校就学前の乳幼児期の子育てコストに焦点を絞り、現在の乳幼児の子育てにおいて、どのような用途にどの程度の金額がかかっているのかを把握することを目的として実施する。

本調査の進め方のフローは次の通りである。



### 本調査における子育てコスト推計の前提

- ①子どもの両親が負担する子育てコストである
  - ・本調査では、子どもの両親が負担している子育てコストを推計しており、祖父母等親類から受けたプレゼントや援助は含まない。
- ②子どもの両親が実際に支出したと実感している子育てコストである
  - ・保育費用や医療費等などの助成や児童手当など、子育て世帯に対する各種支援はあるが、これらの実態をつかむことは極めて困難である。このため、本調査では、アンケート調査により、各世帯が実際に支出した、と認識している範囲の子育てコストを推計している。
- ③各年齢の子どもを持つ全世帯平均のコストである
  - ・アンケート調査では、費目ごとに利用の有無を尋ねており、平均コストを求める際には、無回答を除くすべての回答者（実際に支出した人+支出しなかった人）を母数として算出した（つまり、実際の支出の有無にかかわらず、各年齢の子どもを持つ全世帯平均の金額）。ただし、参考として、実際に支出した人のみの平均額（支出者平均額）は本編に掲載している。
- ④0歳児の子育てコストは、12ヶ月換算したものである
  - ・0歳児の子育てコストについては、アンケートで誕生から調査時点までの費用を回答してもらった。このため、アンケートの回答結果を、回答対象の子どもの年齢（ヶ月）を加味し、12ヶ月分に換算した。ただし、生まれた月数に比例しない費目は、回答そのままの金額である。

## II. 子どもの年齢別子育てコストと妊娠・出産コスト

### 1. 0歳児の子育てコストと妊娠・出産コスト

0歳児の平均的な子育てコストの年間総額は、約50万6千円、妊娠・出産コストの平均金額は、約50万4千円である。妊娠・出産と0歳児の子育てコストを合計すると、約100万円の支出となる。

図表 0歳児の子育てコスト

費目	平均額(円)
ベビー用品・衣料	198,602
家具・寝具類	23,268
生活用品・器具、消耗品	100,087
衣類	75,247
育児費	132,918
食費、おやつ	57,042
保育園費	12,932
延長保育・夜間保育費	1,423
ベビーシッター・一時保育費	3,743
その他保育	322
保健・医療費	38,830
保健・医療機関窓口での支払額	17,181
保健・医療機関等までの交通費	14,232
薬局・薬店等で購入した医薬品類	7,417
教育・娯楽品費(玩具・CD等)	18,626
お祝い行事関係費	72,723
子育てのための預貯金・保険	101,765
合計	506,007

図表 妊娠・出産コスト

費目	平均額(円)
出産費	454,833
定期検診(交通費を含む)	90,215
分娩・入院	364,618
妊娠期間中の出産準備費	48,849
妊婦用品・衣料等	25,215
妊娠中の運動・学習等	6,480
妊娠中の家事・育児補助関連	6,201
胎教用品・教室等	600
里帰り出産	7,965
妊娠・出産前後の交通費	2,388
合計	503,683

## 2. 1歳～6歳児の子育てコスト

1歳～3歳の子育てコストは50万円前後、4歳～6歳の子育てコストは65万円前後となっている。1～6歳の子育てコストの平均額を合計すると、約340万円である。

図 1歳～6歳児の子育てコスト

費目	平均額(円)						
	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	1～6歳合計
育児費	80,499	79,756	104,738	105,835	121,083	109,770	601,681
食費、おやつ(給食以外)	56,338	60,128	87,004	67,640	91,013	83,098	445,221
保健・医療費	24,161	19,628	17,734	38,195	30,070	26,672	156,460
保健・医療機関窓口での支払額	14,919	12,699	12,504	31,886	19,071	18,505	109,584
保健・医療機関等までの交通費	2,909	2,705	2,074	2,213	5,615	3,073	18,589
薬局・薬店等で購入した医薬品類	6,333	4,224	3,156	4,096	5,384	5,094	28,287
子ども用品・衣料費	122,633	115,459	85,832	80,855	79,542	88,915	573,236
衣類	41,890	36,041	40,004	42,123	42,347	39,779	242,184
生活用品・器具、消耗品、家具類	55,914	35,886	23,554	12,798	10,582	13,554	152,288
おもちゃ・遊び道具類	22,819	40,518	18,333	20,089	18,271	21,615	141,645
文具・学習用品類	2,010	3,014	3,941	5,845	8,342	13,967	37,119
幼稚園・保育園関係費	90,188	97,192	155,617	258,870	277,346	249,732	1,128,945
幼稚園・保育園費用	82,091	81,183	144,487	254,262	271,204	243,336	1,076,563
延長保育・夜間保育費	1,121	2,802	3,305	3,604	4,775	4,599	20,206
ベビーシッター・一時保育費	4,715	12,046	7,032	991	1,152	1,750	27,686
その他保育	2,261	1,161	793	13	215	47	4,490
幼稚園・保育園以外での教育費	21,367	61,484	42,755	39,228	48,241	55,315	268,390
習い事、おけいこ	2,771	8,839	24,031	26,838	39,848	44,921	147,248
家庭教育用品・通信教育費	18,486	52,521	18,471	12,298	7,942	10,286	120,004
子ども会・体験活動・地域活動	110	124	253	92	451	108	1,138
おこづかい	29	14	9	308	1,081	1,495	2,936
お祝い行事関係費	29,144	23,612	29,910	30,771	30,457	31,623	175,517
子育てのための預貯金・保険	120,914	137,326	97,446	104,447	101,598	97,390	659,121
合計	464,774	514,841	516,308	620,316	659,349	634,241	3,409,826

注：表中の「1～6歳合計」とは、1歳から6歳のそれぞれの平均額を合計したものである。  
以降のグラフでも同義である。

### Ⅲ. 設定した調査仮説と検証結果

#### 1. 設定した調査仮説

本調査では、次の9つの仮説を設定した。

##### 乳幼児期の子育てコストの総額（年齢別）に関する調査仮説

仮説1：子どもの年齢によって、子育てコストの総額は異なる。

仮説2：第1子と第2子以降では、子育てコストの総額は異なる。

仮説3：所得水準によって子育てコストの総額は異なる。

仮説4：祖父母との同居・隣居の有無によって、子育てコストの総額は異なる。

##### 乳幼児期の子育てコストの構造（内訳）に関する調査仮説

仮説5：第1子と比べて、第2子以降では割安になる費目がある。

仮説6：就労状態やサービス主体の種別によって、保育や幼稚園のコストが大きく異なる。

仮説7：所得水準、祖父母との同居・隣居の有無によって、コストが異なる費目がある

##### 乳幼児期の子育てコストの家計負担度に関する調査仮説

仮説8：所得に占める子育てコストの割合は所得水準によらず一定の幅におさまる。

仮説9：所得に占める子育てコストの割合は第1子出産年齢によらず一定の幅におさまる。

注：子育てコスト、所得はいずれも年間金額、所得は世帯年収である。

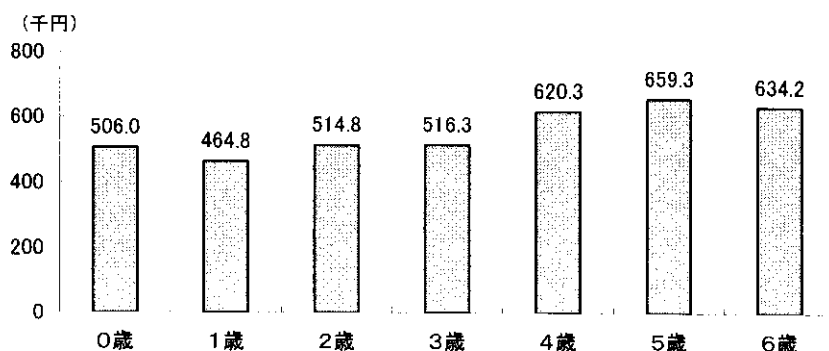
#### 2. 仮説の検証結果

##### (1) 仮説1；子どもの年齢によって子育てコストの総額は異なる

0～3歳よりも4～6歳の方が子育てコストは高い傾向がみられる。

家具・寝具類など、3歳以下の方が支出額の高い費用もあるが、一方で、幼稚園・保育所や習い事にかかる費用は子どもが大きくなるほど高くなる傾向にある。また、幼稚園・保育所等の費用は金額も高く、4歳以上の子育てコストを引き上げる要因となっている。

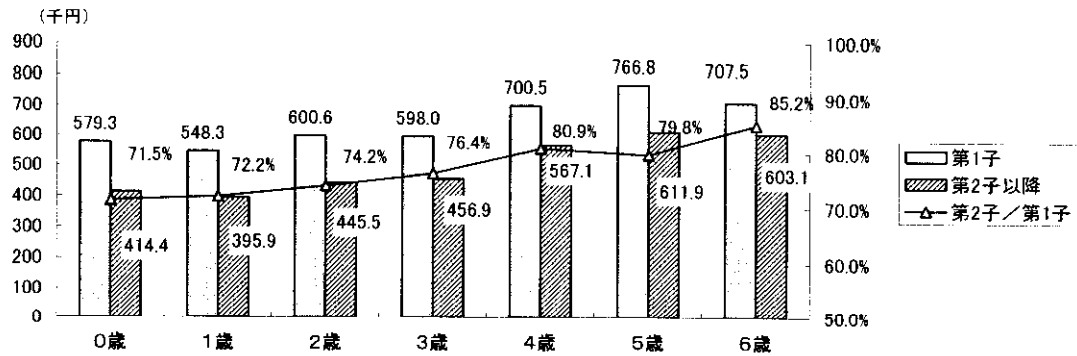
年齢別子育てコストの総額



(2) 仮説2；第1子と第2子以降では、子育てコストの総額は異なる

第1子に比べて、第2子の子育てコストは、概ね7～8割程度となっている。これは、第1子の時に購入した用品類を第2子でも使用できるものがある、といった節約効果によるものである。

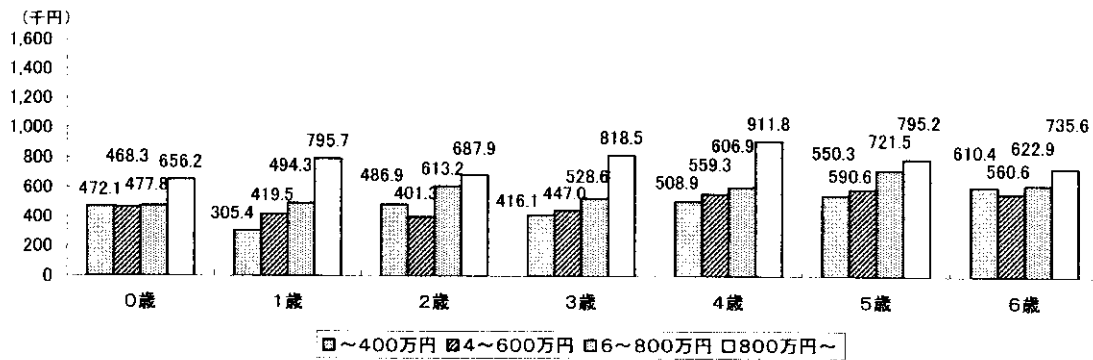
第1子・第2子以降別子育てコストの総額



(3) 仮説3；所得水準によって子育てコストの総額は異なる

年間所得が高い世帯ほど子育てコストが高い傾向にあり、余裕に応じて子育てへの支出も多くなっている。

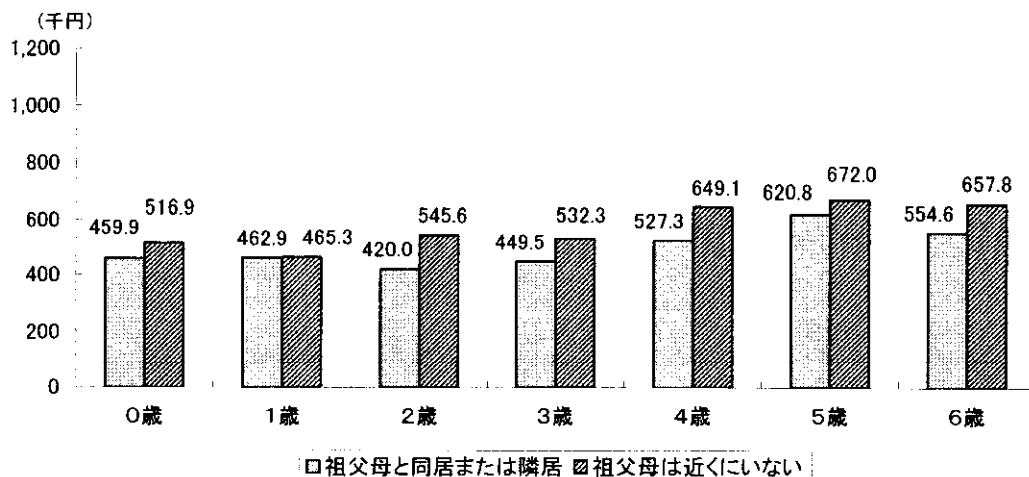
所得水準別子育てコストの総額



(4) 仮説4；祖父母との同居・隣居の有無によって子育てコストの総額は異なる

祖父母が近くにいない場合と比べて、祖父母と同居・隣居している場合の方が、子どもの両親が支出する子育てコストの総額は低い傾向にある。

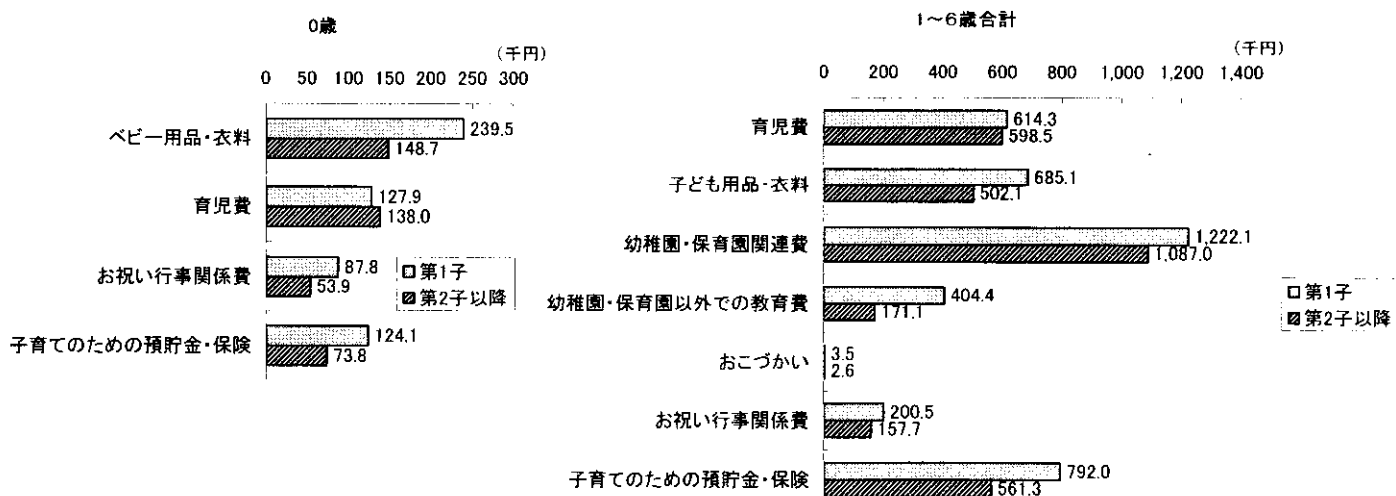
祖父母との同居・隣居の有無別子育てコスト総額



(5) 仮説5；第1子と比べて第2子以降では割安になる費目がある

第1子に比べて、第2子以降の方が、ほとんど全ての費目について割安になっている。理由として考えられるのは、0歳の「ベビー用品・衣料」のように、第1子の時に購入したものを第2子以降にも活用できることや、1～6歳の「幼稚園・保育園以外での教育費」のように、第1子の時の経験である程度絞られた習い事だけに支出するなど、効率的に支出されていることなどである。

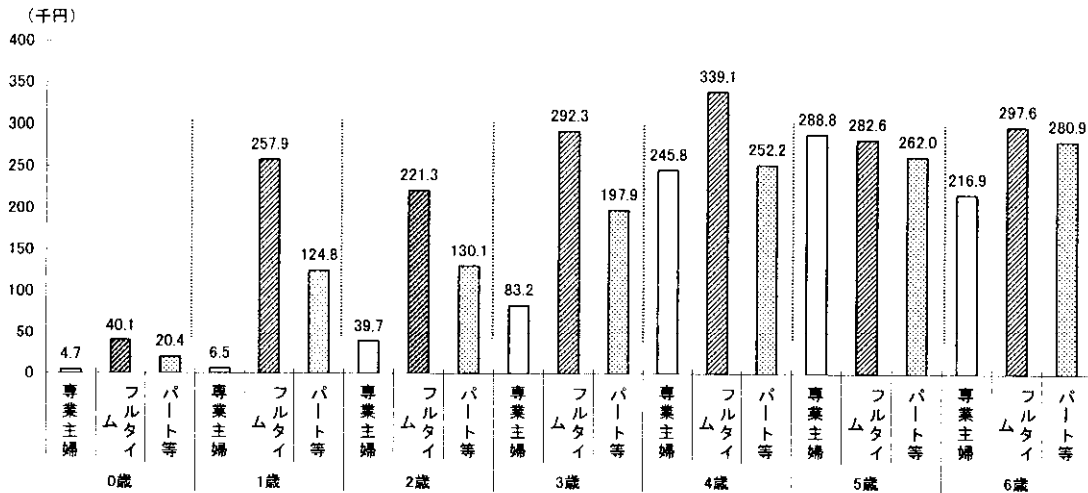
第1子・第2子以降別子育てコストの内訳



(6) 仮説6；就労状況やサービス主体の種別によって保育や幼稚園のコストが異なる

0～3歳については、フルタイムやパート等で母親が就労している場合と専業主婦の場合とで幼稚園・保育園関連費に大きな差がある。特にフルタイムで支出額が多く、1～3歳では25万～30万円となっている。

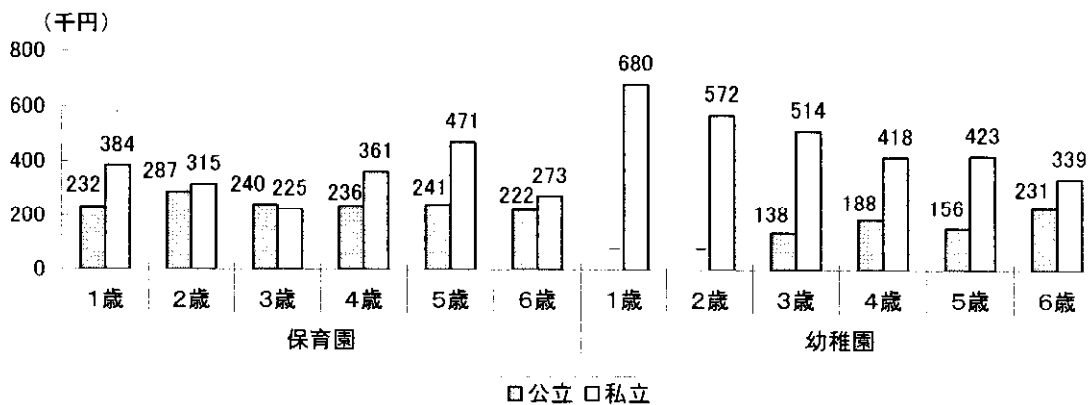
就労状況別幼稚園・保育園関連費



注：「幼稚園・保育園関連費」とは、「幼稚園・保育園費」、「延長保育・夜間保育費」、「ベビーシッター、一時保育費」、「その他保育費」を合計したものである。

保育園及び幼稚園費を公立・私立別にみると、いずれの年齢においても私立の方がコストが高く、幼稚園の方がその差が大きい。

公立・私立別保育園及び幼稚園費



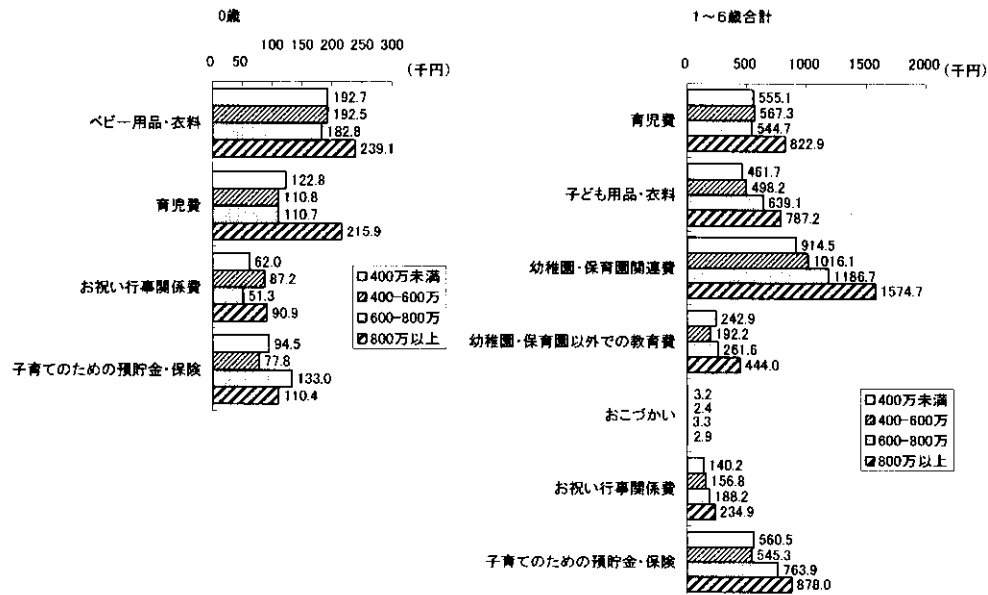
注：ここでの保育園及び幼稚園費は、実際に保育園及び幼稚園に通っている人のみの平均額である。



(7) 仮説7；所得水準、祖父母との同居・隣居の有無によってコストが異なる費目がある

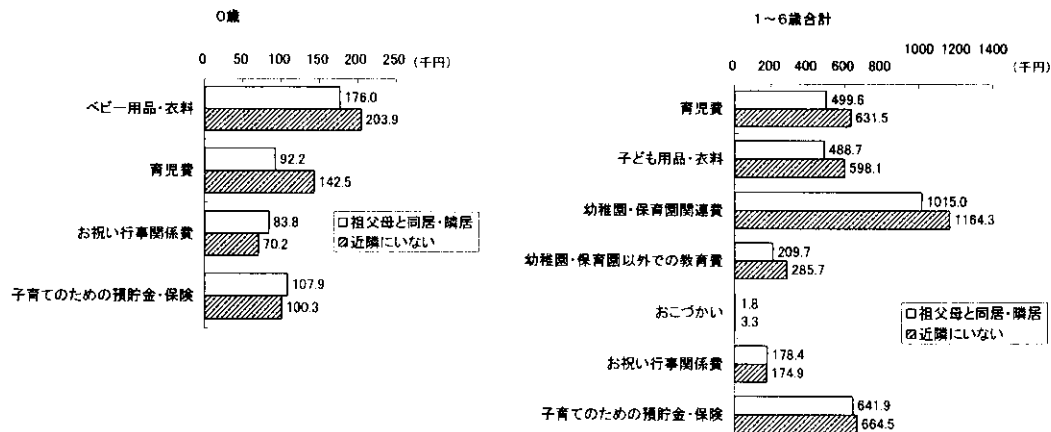
年間所得が800万円未満の世帯で所得にかかわらずほぼ一定の支出額となっているのは、0歳の「ベビー用品・衣料」、「育児費」と1～6歳の「育児費」である。また、0歳の「祝い行事関係費」や「子育てのための預貯金・保険」は所得水準との関係はみられない。その他の費目については、所得水準が高いほど支出額が高くなる傾向にある。

所得水準別子育てコストの内訳



祖父母との同居・隣居の有無別にみると、ほとんどの費目において、祖父母と同居・隣居している方がコストが低い傾向がみられる。一方、「祝い行事関係費」と「子育てのための預貯金・保険」については、祖父母との同居・隣居の有無との関係はみられない。

祖父母との同居・隣居の有無別子育てコストの内訳

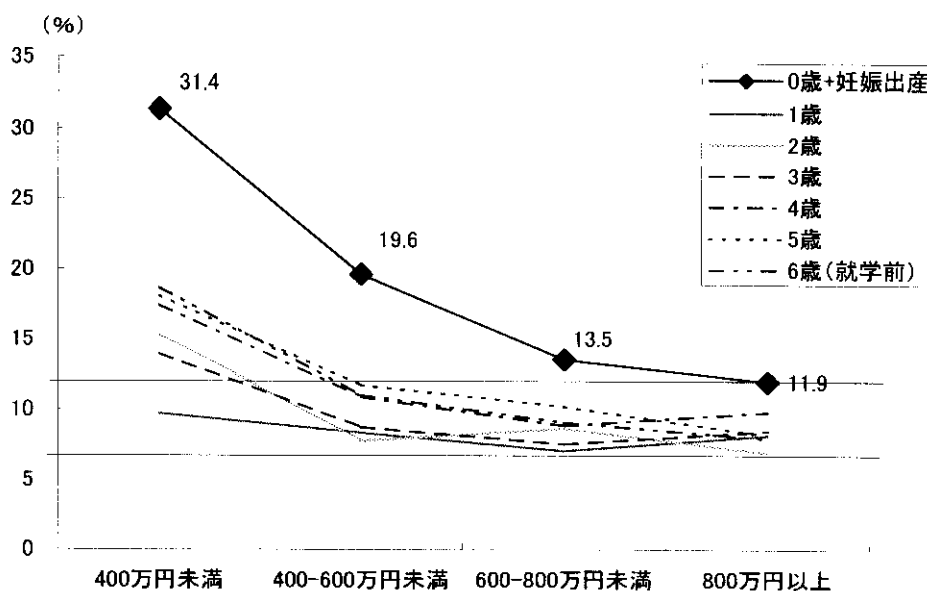


(8) 仮説8；所得に占める子育てコストの割合は所得水準によらず一定の幅におさまる

1～6歳の一人あたりの子育てコストが所得に占める割合は、年間所得400万円以上では約7～12%の範囲におさまっている。一方、年間所得400万円未満では1歳を除くと約15%～20%となっており、年間所得400万円以上に比べて負担率が高い。これは、ほとんどの費目で所得水準が高いほど支出額が高い傾向にあるためである（仮説3、7）。

0歳の子育てコストと妊娠出産費を合計したコストの年間所得に占める割合は、所得水準が高くなるにつれて低くなる傾向にある。これは、0歳の子育てコストは年間所得800万円未満では、所得にかかわらずほぼ同額が支出されており（仮説3）、妊娠出産費についても定期検診、分娩・入院といった必需コストの割合が高いためであると考えられる。

所得水準別 所得に占める子育てコストの割合

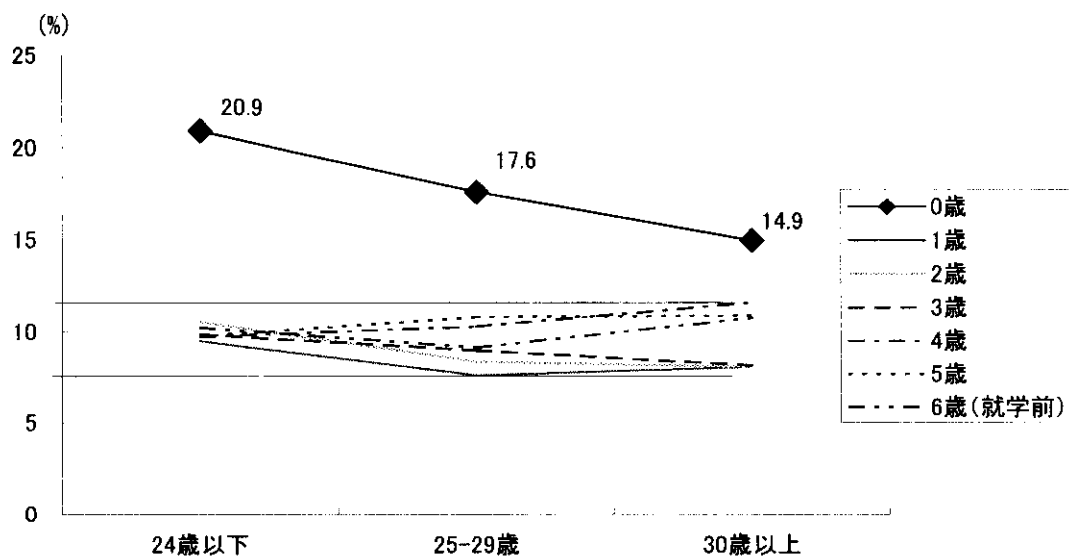


(9) 仮説9；所得に占める子育てコストの割合は第1子出産年齢によらず一定の幅におさまる

第1子の子育てコストによらず、所得に占める子育てコストの割合は、8～12%程度におさまっている。費目別にみると、「子育てのための預貯金・保険」の支出額が、第1子出産年齢が高いほど大きくなっている。また、年齢とともに出てくると予想される経済的余裕に応じて預貯金・保険以外の費目についても支出を増やす傾向にある。

一方、一定金額は固定的にかかる妊娠・出産費及び0歳児の子育てコストについては、出産年齢が低いほど子育てコストの占める割合は高くなっている。

### 第1子出産年齢別 所得に占める子育てコストの割合



### 第1子出産年齢別 子育てコストの内訳

